事例No.	2389
公表年度	R5
団体の属性	一般市
団体名	山形県酒田市

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・関係人口 ・移住定住

事例種類	集落対策・集落支援員

事例内容・タイトル

コミュニティ振興会設立と集落支援員の活用について

出典

集落支援員　最近の取組事例紹介　令和５年度

山形県　酒田市

人口　100,273人（高齢化率36.0%）※R2国調　**過疎区分**　一部過疎　**設置状況**　専任　2名　兼任　0名



集落対策と集落支援員活用のポイント

- 平成29年度から、コミュニティ振興会ごとの「地域計画」の策定を推進。
- 地域計画を策定したコミュニティ振興会は、交付金の加算か集落支援員の設置が選択可能。
- 集落支援員は、コミュニティ振興会が作成した年度ごとの活動計画書に沿って活動。

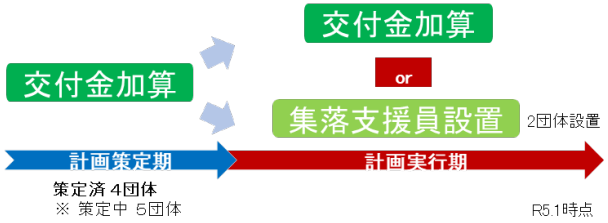
市における集落対策の取組

○市内全区域に旧小学校区を単位とした「コミュニティ振興会」を設立。

○各コミュニティ振興会に対し、地域にあった取組を地域が自ら選択し活用できる自由度の高い交付金を交付。

○地域住民が地域課題を自分事として捉えられるよう、地域計画策定のための**ワークショップの実施などを交付金の加算により支援**。

○計画策定後は、その実行に向けて、**交付金の加算か集落支援員の設置が選択可能**な制度を創設。



集落支援員活用事例

活動エリア　大沢地区（旧小学校区）

属　性　40代男性
元酒田市
地域おこし協力隊



地区の基本情報
- 人　口：478人
- 世帯数：188世帯
- 高齢化率：52.6%
（R6.2末時点）

活動内容

○ 協力隊時代に「地域計画」策定に中心的に関わる。

○ 地区のシンボルの大沢「大」文字を活用した『やわた大沢「大」文字まつり』 等の地域活性イベントの開催や、小・中学生や地域住民と一緒に行う地域振興活動などの地域プロデュースを実施。

○ 大沢太鼓、青沢獅子踊り等の伝承・伝統文化の維持継続を支援。

○ 地区内の空き家情報の把握と移住希望者への紹介を実施。

○ 広報誌「ほぼ月刊やわた集落支援員通信」を発行し、地域内全戸に配布。


やわた大沢「大」文字まつり


地元小学校の児童と一緒に
大沢「大」文字のライト設置